

# 平成20年度競馬番組等について

平成19年11月19日

JRA日本中央競馬会

平成20年度の競馬番組については、競走馬サイクルの指標としての位置づけおよび内容の充実した競走を実施するという競馬番組編成の基本理念を踏まえ、パートI国として国際交流競走のさらなる充実を目指すほか、広く競走内容の充実を図ること等を目的として、以下のとおり各種改善策を実施することといたします。

## I. 開催日割について

開催日数および祝日の日取りについては、より多くのお客様に参加していただけるよう、以下のとおり設定いたします。

### (1) 開催日数について

平成20年度の競馬開催は、年初の開催を1月5日(土)からとし、年末の12月28日(日)まで52週にわたって開催いたします。

なお、年間を通じた円滑な出走および良好な芝馬場維持の観点から、第1回中京競馬を10日開催、第1回福島競馬を6日開催といたします。それに伴い、秋季競馬の第3回福島競馬を10日開催、第3回中京競馬を6日開催といたします。

また、場別開催回数は、平年どおり東京・中山・京都・阪神各5回、中京・福島・新潟・小倉各3回、札幌・函館各2回といたします。

### (2) 祝日の日取りについて

祝日を利用した開催については、以下のとおり2日といたします。

#### ① 9月15日(祝・月)

第4回中山・第4回阪神・第2回札幌競馬の第1節は、9月13日(土)から9月15日(祝・月)までの3日開催とし、下表のとおり各日とも2場開催といたします。

	9月13日(土)	9月14日(日)	9月15日(祝・月)
開催場	4回中山①	4回中山②	
		4回阪神①	4回阪神②
	2回札幌①		2回札幌②

#### ② 11月24日(休・月)

第5回東京・第5回京都競馬の第3節および第3回福島競馬の第5節は、11月22日(土)から11月24日(休・月)までの3日開催とし、下表のとおり各日とも2場開催といたします。

	11月22日(土)	11月23日(祝・日)	11月24日(休・月)
開催場	5回東京⑤	5回東京⑥	
		5回京都⑤	5回京都⑥
	3回福島⑨		3回福島⑩

## II. 競馬番組改善事項等について

1. 重賞競走の改善について（別紙「平成20年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。）

### （1）国際交流競走の充実について

#### ① ジャパンカップダート（GⅠ）の改善について

ジャパンカップダートについては、外国馬がより出走しやすい環境を整え、競走内容の充実を図る等の観点から、施行時期を第5回阪神競馬第2日（12月7日）とし、施行距離を1,800mダートに変更いたします。併せて、ジャパンカップダートにつながる東京中日スポーツ杯武蔵野ステークス（GⅢ）の施行時期を第5回東京競馬第1日に変更することといたします。

#### ② 「ジャパン・オータムインターナショナル」（秋季国際GⅠ競走シリーズ）の実施について

4週連続する秋季競馬の国際GⅠ競走である「エリザベス女王杯」・「マイルチャンピオンシップ」・「ジャパンカップ」・「ジャパンカップダート」および「ワールドスーパージョッキーズシリーズ」について、「ジャパン・オータムインターナショナル」（秋季国際GⅠ競走シリーズ）として国内外に広くアピールし、有力馬の出走をさらに喚起することにより、競走内容の充実を図ることといたします。

#### ③ 国際交流競走としての天皇賞（春）・（秋）の改善について

海外主要競走の実施状況等を踏まえ、国際交流競走として競走内容の充実を図る観点から、天皇賞（春）・（秋）について、驕馬も出走できるよう変更することといたします。

### （2）2歳重賞競走の施行時期の変更について

2歳馬競走の頂点である朝日杯フューチュリティステークス（JpnⅠ）および阪神ジュベナイルフィリーズ（JpnⅠ）については、12月の競馬開催全体の盛り上げおよび競走内容の充実を図る観点から、朝日杯フューチュリティステークスおよび阪神ジュベナイルフィリーズの施行時期をそれぞれ第5回中山競馬第6日および第5回阪神競馬第4日に変更することといたします。

なお、阪神ジュベナイルフィリーズの移設に伴い、これまで12月に施行していたフェアリーステークス（JpnⅢ）については、平成21年の春季競馬（1月）に移設し、3歳牝馬限定の重賞競走として施行することといたします。

### （3）新設する重賞競走について

秋季競馬における短距離ダート競走の充実を図る観点から、第5回中山競馬第4日に1,200mダートのカペラステークス（JpnⅢ）を新設いたします。

なお、カペラステークスの新設に伴い、1月に施行しているガーネットステークス（GⅢ）については、平成21年以降廃止することといたします。

#### (4) その他の重賞競走の改善について

##### ①出走資格を変更する重賞競走について

中日新聞杯（JpnⅢ）については、広く出走馬資源を確保し競走内容の充実を図る観点から、父内国産馬限定競走から(混合)競走に変更して施行することといたします。

##### ②GⅠ競走におけるレーティングによる出走馬の選定について

能力上位馬の出走を促進し、競走内容の充実を図る観点から、これまでのジャパンカップおよびジャパンカップダートに続き、安田記念およびスプリンターズステークスのGⅠ2競走についても、レーティングをもとに定める順位の上位5頭に対して、優先出走を認めることといたします。

##### ③GⅡ（JpnⅡ）競走の負担重量の変更について

年間を通じて有力馬の出走機会を確保する観点から、1月から3月に施行されるアメリカジョッキークラブカップ、京都記念および中山記念のGⅡ（JpnⅡ）3競走の負担重量について、取得賞金によって加増する別定重量（賞金別定）から、優勝した重賞競走の格に応じて加増する別定重量（グレード別定）に変更することといたします。

##### ④「サマーシリーズ」の実施について

夏季競馬の振興を図るため、平成19年に引き続き「サマーシリーズ」として、重賞競走を距離カテゴリー別にシリーズ化した「サマースプリントシリーズ」および「サマー2000シリーズ」を実施するとともに、騎手がポイント制で競う「サマージョッキーズシリーズ」を併せて実施いたします。

#### 2. 競馬番組上の外国産馬の取扱いについて

平成16年秋季に発表いたしました「平成17年以降の競馬番組上の外国産馬の取扱いについて」に基づき、以下のとおり取り扱うことといたします。

##### (1) 3歳馬5大競走について

3歳馬5大競走における(外)の出走可能頭数を各競走7頭といたします（前年6頭）。

##### (2) (国際)競走について

本年同様、3（4）歳以上の重賞競走およびオープン特別競走のうち、111競走を平地(国際)競走として編成いたします。

##### (3) (混合)競走について

本年同様、(混合)競走の編成率は全競走数の55%程度といたします。

### 3. 未勝利競走および3（4）歳以上500万円以下競走の出走馬決定方法の改善について

競走内容の充実を図る観点から、未勝利競走（障害競走を含む）および3（4）歳以上500万円以下競走については、優先出走を認める前走成績の着順を「3着以内」から「5着以内」に拡大いたします。また、平地の未勝利競走においては、新馬競走出走後に初めて未勝利競走出走する馬に対する優先出走を廃止することといたします。

#### 【未勝利競走（含む障害競走）】

選定順位	変更後	現行
1位	4節以内の前走 <u>5着</u> 以内馬※	4節以内の前走3着以内馬※
2位	<b>廃止</b>	新馬次走優先馬〔平地競走のみ〕
3位	未出走馬（変更なし）	
4位	出走間隔の長い馬（変更なし）	

※前走成績は、平地未勝利競走では中央競馬の平地競走、障害未勝利競走では障害競走の成績に限る。

#### 【3（4）歳以上500万円以下競走】

選定順位	変更後	現行
1位	4節以内の前走 <u>5着</u> 以内馬※	4節以内の前走3着以内馬※
2位	④初出走馬（変更なし）	
3位	出走間隔の長い馬（変更なし）	
4位	未出走馬（変更なし）	
5位	未勝利馬のうち、出走間隔の長い馬（変更なし）	

※前走成績は、中央競馬の平地競走の成績に限る。

### 4. 3走成績による平地競走の出走制限の中止について

3歳未勝利競走の編成終期の繰上げおよび出走馬決定方法の改善等に伴い、3歳未勝利競走および3（4）歳以上500万円以下競走において実施している、3回連続して8着以内の着順を得なかった馬に対する出走制限については、中止することといたします。

### 5. 父内国産馬および市場取引馬限定競走の取りやめについて

父内国産馬および市場取引馬限定競走については、在籍頭数の動向および出走状況等を踏まえ、取りやめることといたします。